

FCS冬期講習25→26タイムテーブル兼申込書 v4.0



お申し込みは 092(845)9981/fcs9981@gmail.com

※講習会に参加したい方は本申込用紙タイムテーブル内の「講座」に印（マーカー）をつけて下さい
 ※本申込用紙を写メして上記アドレスに添付送付したら申し込み完了です
 ※FCSは講習会を受講する前に先生と事前打ち合わせを行います（画期的！）打ち合わせの際
 本問診票を参考に問診しますので要望希望（既習・未習等）をしっかりと書いて持参願います
 ※直前情報（先生の指示）、予習動画の指定は公式TWやHPにて行います。ご確認下さい

	8:30~12:30	13:30~17:30	18:00~22:00	受講料
12/22(月)	x	x (三者面談)	(通常授業)	1コマ 4,400円（税込み） ※複数科目割（中学数学・中学理科 高校数学・物理・化学・センター） 兄弟姉妹合算割あり。
12/23(火)	x (終業式)	x (三者面談)	(通常授業)	※単価は下記のようになります
12/24(水)	x	x (三者面談)		1科目受講 4,400円／1コマ 2科目受講 4,125円／1コマ 3科目受講 3,850円／1コマ 4科目受講 3,575円／1コマ 5科目受講 3,300円／1コマ 6科目受講以降 3,025円／1コマ
12/25(木)	x (課外)	高校物理／力学※①	中学数学／代数※② 高校数学／方程式全般（指 数・対数・三次関数も含む） ※②	※受講料につきましては受講確定後 各種割引を計算し1/10以降に 請求書を郵送。所定の口座（HPに 記載）にご振込頂きます（振込手数 料はご負担願います。尚、Qネット ご利用の会員につきましては2月分 受講料と合算し1/27に自動引き落と しますのでお振り込みにならないで 下さい）。
12/26(金)	x (課外)	中学理科※③		申し込み方法
12/27(土)		高校化学／理論※③		壹、まづ、電話、もしくは、メールにて 受付致します。その際申込書に 必要事項を記載して写メを fcs9981@gmail.com に送って下さい
12/28(日)		高校化学／無機※③	(S英語振替授業〈LINE〉) 中学数学／幾何※② 高校数学／幾何+三角比・三 角関数※②	贰、次に、受講する講座の先生と打ち 合わせをします。本フライヤー 兼問診票を持参下さい（受講に は事前打ち合わせが必要です）。
12/29(月)		高校化学／有機※③	中学数学／場合の数・確率 ※② 高校数学／場合の数・確率 ※②	参、打ち合わせ当日、先生、生徒間で 講習会で具体的に何をするかを つめていきます。保護者の方の 参加は妨げません。
12/30(火)		高校物理／熱力学※①		四、先生、生徒お互い準備します (当日よりもここが重要です)
12/31(水)		共通テスト対策「数・物・化」 集中4時間勉強会※③		五、当日受講していただきます。
元旦				事前打ち合わせ最終日程 ※①12/22 ※②12/23 ※③12/17 ※④12/19 いずれも19:00以降
1/2(金)			3学期数学予習勉強会※④ ※無料／入塾体験を兼ねる (ベクトル超特急・微積超特 急)	①月②火③水④金の通常授業期間実施 定員
1/3(土)		高校物理／波動※①	3学期数学予習勉強会※④ ※無料／入塾体験を兼ねる (数列超特急・漸化式超特 急・極限超特急)	定員は先生の指導許容まで。先着順です ※原則ご返金措置は行いません。講習 なので体験はありません
1/4(日)	(通常授業)	高校物理／電磁気学※①	(S英語振替授業〈LINE〉) 3学期数学予習勉強会※④ ※無料／入塾体験を兼ねる (図形と方程式超特急・複素 平面超特急)	※受講者が過小の場合は開催しません また、準備をしますので飛び込みの 受講は原則認めていません。
1/5(月)	x (課外)	高校物理／原子※①	(通常授業)	※12月度の通常授業は12/23まで、 1月度の通常授業は1/4からです。
1/6(火)	x (課外)	中学数学／整数※② 高校数学／整数※②	(通常授業)	※遠方の方で冬休み期間中の通常授業 への参加希望者はお申し出下さい
1/7(水)	x (始業式) x (課外)	x	(通常授業)	

問 診 票 (申し込用紙)

名前	学校名	学年
住所	電話番号	記載日
保護者氏名		

問 診 票 (おもて面の続き)

この欄には受講講座名とその講座はあなたにとって予習になるのか?復習になるのか?得意か?苦手か?受験予定大学・学部・学科はどこか?ただ着席して聞く普通の講習会にするのではなく、積極的に授業(先生)に対する要望を書き、事前打ち合わせで本講座をあなたの未来のたさたためにカスタマイズしましょう

この欄は必要事項を記載の上、枠、欄（用紙）にとらわれず好きなように使ってください。この要望の記載から勉強会は始まっています。別紙使用可

問 診 票 (申し込用紙)

名前	学校名	学年
----	-----	----

講座主宰者からのメッセージ(本講座の使い方)

本講座は従来の冬期講習とは全く違い1コマ4時間完結の集中講座形式です。「一コマ（1日）だけでは人間は変わらない」確かにおっしゃられる通りです。そこで、事前打ち合わせ（日程は表面記載、参照）を行い生徒一人一人に講座をカスタマイズした課題を伝えています。整数であればYouTube上にある「授業動画」を指定し生徒の持つ教材（チャート等）の問題を指定、生徒は答案を創って参加します（3学期の整数の予習はこれで完了です）。入試直前の子であれば受験する大学学部学科に応じて問題（過去問）を指定することも可能です。打ち合わせが重要な訳ですが表記の進学実績を出し続けるためにはその子にとって不要な事を課すのは許されません。あと4時間は長いですが「必要な事」なのであっという間に過ぎ、いつも足りないくらいです。「中学生（特に中1）が高校生と同じ時間できるのですか？」合宿よりは遙かに時間は短いですが（リーズナブルで）例年、深い（妥協のない）説明と（先生には授業後のお手紙等の「作業」には注力させず）充実した内容（動画他）で、公立中に在籍しながら一貫中が学ぶ数学をリニアに学ぶ4時間になっています。